

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011.10.3

No. 50

一次試験厳しさ顕著



まだ一次試験が終わっていない人もいますし結果も全て連絡があったわけではありませんが、9月30日現在、合格者が21人に対して、不合格者が29人と不合格者が上回っています。過去二年間の本校の実績は、この割合がほぼ半々でしたが、今年は上記のようにさらに悪化しています。

不合格になった人の状況を各企業に問い合わせると、結局は他の受験生と比較して学科試験及び面接合わせて相対的に力不足であったようです。中にはより具体的内容をお話ししてくれたところもあります。極めて基本的四則計算が全滅であったとか、面接で元気がない、欠席日数が多すぎる等の理由を挙げた所もありました。

受験前までは何とかなるだろうと高をくくっていた人もいたと思いますが、現実の厳しさをようやく認識し始めているのかもしれませんが、しかしこの後直ぐに次の会社に合格出来ればいいですが、そう簡単にはことが進まない可能性の方が大きいでしょう。むしろこれから本当の大変さを身にしてみて感ずるのかもしれませんが。卒業式に何人進路未定者が残るのが係として心配です。

一次でうまくいかなかった人は是非反省を生かせるように次の準備をしっかりとっておきましょう。

次の計算が解けますか(今年のある企業の出題問題です)

$126 + 37 + 29 =$

$12 + 33 \times 2 =$

$25.5 - 1.324 =$

$10 \pm 0.1 =$

《求人情報》

ハローワークの方にお聞きしたところ、10月10日過ぎ頃までに、当面まだ求人が充足しない企業の一覧表を学校に配布してくれるそうです。その表が届き次第全員に配布する予定でいます。一次でうまくいかなかった人でまだ適当な企業が見つからない人はそれまでもう少ししばらく待ってください。但し、今年は採用予定人数以上を採用している企業が何社もあり、まだ充足していない企業はそれほど無い可能性もありますのであまり期待しすぎないように。

【求人出た企業】(株)ヤク精工(箕輪町) 男女数名 金型工、機械工、女子は事務
(株)マツシ冷熱(伊那市)男1 建設設備の設計、施工、メンテ



二次試験の対応は迅速に

先日ある生徒がある企業の見学を希望したために会社に電話をしたところ、その日に他校の生徒が見学に来てその生徒を採用することに決め、これからその学校へ報告に行くところだと言われました。

二次試験はこの様に各学校から希望者がどんどん見学に行き、決まればその時点で打ちきりになります。いつまでもぐずぐずしていると、求人が無くなってしまいます。

今年は少ない求人の中であまり選り好みも言っていないし、ぐずぐずしていると、他の生徒に先を越されてしまいます。ある程度これはというものが出てきたら出来るだけ早く進路室に申し出てください。

二次以降もまず見学希望願を進路に提出し、その後見学に行き、それから履歴書を提出し試験という様に同じことの繰り返しになります。